

平成29年度 特別研究推進費実績報告書

平成30年 5月1日

北九州市立大学長 様
 (所属・職名) 文学部・教授
 (氏名) 竹川 大介

平成29年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	ミツバチサミットへの発表参加と在来養蜂調査—二ホンミツバチを用いた実践学習						
実施内容・研究成果の要旨 (概要書を別途添付)	本年度の研究における以下の3つの課題をすべて実施することができた。 (1) 第1回ミツバチサミットへ参加と研究発表 昨年度の九州山地広域調査の成果と、これまでの学内養蜂の実践の記録をまとめ、筑波大学で11月11日(土)~12日(日)に開催される第1回ミツバチサミットに養蜂に携わる学生たち4名とともに参加し、ポスター発表2件、および一つ学生養蜂サミットセッションにおいて口頭発表をおこなった。 (2) 日本海沿岸地域の伝統的養蜂の比較調査 北陸における伝統的養蜂をおこなっている個人養蜂家を訪ね、冬期の伝統的養蜂技術に関する地域比較をおこなった。 (3) ハチミツの生産から販売を通じた実践学習と環境教育への応用 学内での養蜂を継続し、北九州近隣の個人養蜂家と連携し研究会を3回開催した。学内の養蜂場にて、九州の山地で行われている12月期の採蜜方法を試験し、濃厚なハチミツを採取した。このハチミツを大学の特産品として旦過市場の大學堂で販売し、完売した。これら活動は環境教育の一環としてすすめられ、講義の受講生やゼミ生などが参加した。						
事項	使用内訳(単位:千円)						
	合計	備品費	消耗品費	図書費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	700	0	180	0	150	40	330
支出金額	700	0	190	0	35	17	458
執行残額			-10		115	23	-128
共同研究者	所属・職名		氏名		役割分担等		
	社会システム研究科		古藤 あずさ		ポスター発表補佐		
	文学部・4年		三崎 尚子		ポスター発表2研究代表		
	法学部・2年		本田 真悠		学生サミット口頭発表		
	文学部・1年		園田 采加		学生サミット補佐		